

2020年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）



2020年5月15日

上場会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ 上場取引所 東
 コード番号 6464 URL http://www.tsubaki-nakashima.com
 代表者（役職名）取締役兼代表執行役社長CEO（氏名）廣田 浩治
 問合せ先責任者（役職名）取締役兼執行役副社長CFO（氏名）小原 シェキール（TEL）06-6224-0193
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満四捨五入）

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	14,226	△21.8	991	△58.6	935	△58.0	691	△58.0	691	△58.0	△1,122	—
2019年12月期第1四半期	18,183	△6.7	2,393	△13.6	2,224	△6.6	1,646	△5.3	1,645	△5.3	1,665	—

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	17.14	17.10
2019年12月期第1四半期	41.19	40.59

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	130,636	43,105	43,073	33.0
2019年12月期	135,156	45,878	45,846	33.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	40.00	—	41.00	81.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
 今期の業績予想を未定とすることから、配当予想についても未定としております。

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、現時点において業績予想を数値で示すことが困難な状況となっているため、2020年2月12日に公表いたしました業績予想を未定といたします。新たな予想は合理的に予測可能となった時点で公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年12月期1Q	41,063,000株	2019年12月期	41,063,000株
2020年12月期1Q	720,368株	2019年12月期	733,668株
2020年12月期1Q	40,332,913株	2019年12月期1Q	39,931,088株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	4
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大している影響により、グローバルでの自動車生産台数や工作機械受注が大きく減少したことから厳しい状況となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は、前年同四半期比21.8%減の14,226百万円となり、営業利益は、前年同四半期比58.6%減の991百万円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同四半期比58.0%減の691百万円であります。

厳しい事業環境が継続しておりますが、企業体質強化の機会と積極的に捉え、「さらなる利益ある成長を実現し、企業価値を継続的に創造し続ける輝く企業を目指す」という経営理念のもと、ワンチームとして成長することにより、お客さまによりよい価値を提供し、利益及び企業価値の回復に努めてまいります。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

プレシジョン・コンポーネントビジネス

プレシジョン・コンポーネントビジネスの売上収益は、前年同四半期比20.2%減の13,192百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期比51.4%減の984百万円であります。

リニアビジネス

リニアビジネスの売上収益は、前年同四半期比33.7%減の1,034百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期比99.5%減の1百万円であります。

その他

その他では、主に不動産の賃貸等を行っておりますが、前期において主要な賃貸不動産を当社グループ外に売却しております。その結果、売上収益は、前年同四半期比99.6%減の0百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比95.5%減の6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は前期末に比べ2,987百万円減少し52,550百万円となりました。これは現金及び現金同等物が2,472百万円、たな卸資産が378百万円、営業債権及びその他の債権が225百万円減少したことによります。

非流動資産は前期末に比べ1,534百万円減少し78,086百万円となりました。これは主に有形固定資産が1,099百万円減少したことによります。

流動負債は前期末に比べ7,040百万円増加し23,635百万円となりました。これは借入金が8,568百万円増加し、未払法人所得税等が1,960百万円減少したことによります。

非流動負債は前期末に比べ8,787百万円減少し63,896百万円となりました。これは主に借入金8,752百万円減少したことによります。

資本は前期末に比べ2,774百万円減少し43,105百万円となりました。これは主にその他の資本の構成要素が1,812百万円、利益剰余金が961百万円減少したことによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、14,474百万円と前連結会計年度末と比べ2,472百万円の減少となりました。当第1四半期連結累計期間の各活動におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、296百万円の支出となりました。主な要因は、税引前四半期利益が935百万円となり、減価償却費及び償却費865百万円、営業債務及びその他の債務の増加711百万円などのキャッシュの増加要因があった一方で、営業債権及びその他の債権の増加121百万円、たな卸資産の増加45百万円、法人所得税等の支払額2,407百万円などのキャッシュの減少要因がありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、228百万円の支出となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出220百万円と無形固定資産の取得による支出10百万円によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,776百万円の支出となりました。主な要因は、短期借入れによる収入2,974百万円、短期借入金の返済による支出2,967百万円、配当金の支払額による支出1,654百万円、リース負債の返済による支出71百万円、長期借入金の返済による支出58百万円によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、現時点において業績予想を数値で示すことが困難な状況となっているため、2020年2月12日に公表しました業績予想を未定といたします。新たな予想は合理的に予測可能となった時点で公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年 3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	16,946	14,474
営業債権及びその他の債権	12,972	12,747
たな卸資産	24,576	24,198
その他の流動資産	1,042	1,131
流動資産合計	55,536	52,550
非流動資産		
有形固定資産	32,896	31,797
無形資産及びのれん	45,944	45,514
その他の投資	292	226
繰延税金資産	377	441
その他の非流動資産	111	108
非流動資産合計	79,620	78,086
資産合計	135,156	130,636
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,544	5,092
借入金	5,715	14,283
未払法人所得税等	2,483	523
その他の流動負債	3,853	3,737
流動負債合計	16,595	23,635
非流動負債		
借入金	62,995	54,243
退職給付に係る負債	2,855	2,816
繰延税金負債	2,674	2,456
その他の非流動負債	4,159	4,381
非流動負債合計	72,683	63,896
負債合計	89,278	87,531
資本		
資本金	16,831	16,831
資本剰余金	11,100	11,062
自己株式	△1,439	△1,400
その他の資本の構成要素	△6,665	△8,477
利益剰余金	26,019	25,058
親会社の所有者に帰属する持分	45,846	43,074
非支配持分	32	31
資本合計	45,878	43,105
負債及び資本合計	135,156	130,636

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年 1月 1日 至 2019年 3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年 1月 1日 至 2020年 3月31日)
売上収益	18,183	14,226
売上原価	14,006	11,652
売上総利益	4,177	2,574
販売費及び一般管理費	1,850	1,599
その他の収益	77	22
その他の費用	11	6
営業利益	2,393	991
金融収益	48	155
金融費用	217	211
税引前四半期利益	2,224	935
法人所得税費用	578	244
四半期利益	1,646	691
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,645	691
非支配持分	1	△0
四半期利益	1,646	691
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	9	△46
純損益に振り替えられない項目の合計	9	△46
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△30	△1,650
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△39	△7
ヘッジコスト	79	△110
純損益に振り替えられる可能性のある項 目の合計	10	△1,767
税引後その他の包括利益	19	△1,813
四半期包括利益	1,665	△1,122
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,665	△1,121
非支配持分	0	△1
四半期包括利益	1,665	△1,122
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	41.19	17.14
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	40.59	17.10

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2019年1月1日 残高	16,621	10,823	△1,439	0	85	△4,414	△1,259
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	9	△29	△39
四半期包括利益	—	—	—	—	9	△29	△39
株式の発行	11	11	—	△0	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	25	—	0	—	—	—
所有者との取引額等合計	11	36	△0	△0	—	—	—
2019年3月31日 残高	16,632	10,859	△1,439	0	94	△4,443	△1,298

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計				
2019年1月1日 残高	174	△5,414	24,462	45,053	27	45,080
四半期利益	—	—	1,645	1,645	1	1,646
その他の包括利益	79	20	—	20	△1	19
四半期包括利益	79	20	1,645	1,665	0	1,665
株式の発行	—	△0	—	22	—	22
剰余金の配当	—	—	△1,597	△1,597	—	△1,597
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	0	—	25	—	25
所有者との取引額等合計	—	△0	△1,597	△1,550	—	△1,550
2019年3月31日 残高	253	△5,394	24,510	45,168	27	45,195

(単位：百万円)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2020年1月1日 残高	16,831	11,100	△1,439	0	69	△5,906	△1,079
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△46	△1,649	△7
四半期包括利益	—	—	—	—	△46	△1,649	△7
株式の発行	—	△0	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	39	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△38	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△38	39	—	—	—	—
2020年3月31日 残高	16,831	11,062	△1,400	0	23	△7,555	△1,086

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計				
2020年1月1日 残高	251	△6,665	26,019	45,846	32	45,878
四半期利益	—	—	691	691	△0	691
その他の包括利益	△110	△1,812	—	△1,812	△1	△1,813
四半期包括利益	△110	△1,812	691	△1,121	△1	△1,122
株式の発行	—	—	—	△0	—	△0
剰余金の配当	—	—	△1,652	△1,652	—	△1,652
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	39	—	39
株式報酬取引	—	—	—	△38	—	△38
所有者との取引額等合計	—	—	△1,652	△1,651	—	△1,651
2020年3月31日 残高	141	△8,477	25,058	43,074	31	43,105

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年 1月 1日 至 2019年 3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年 1月 1日 至 2020年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,224	935
減価償却費及び償却費	840	865
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	16	△19
受取利息及び受取配当金	△3	△6
支払利息	201	199
為替差損益(△は益)	151	26
固定資産売却損益(△は益)	△0	△0
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△1,579	△121
たな卸資産の増減額(△は増加)	△360	△45
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	115	711
その他	267	△308
小計	1,872	2,237
利息の受取額	3	5
配当金の受取額	—	0
利息の支払額	△128	△131
法人所得税等の支払額	△766	△2,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	981	△296
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△338	△220
有形固定資産の売却による収入	0	1
無形資産の取得による支出	△124	△10
その他	△1	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△463	△228
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,019	2,974
短期借入金の返済による支出	—	△2,967
長期借入金の返済による支出	△58	△58
リース負債の返済による支出	△61	△71
新株予約権の行使による収入	23	—
配当金の支払額	△1,597	△1,654
財務活動によるキャッシュ・フロー	326	△1,776
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	△172
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	830	△2,472
現金及び現金同等物の期首残高	13,304	16,946
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,134	14,474

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) セグメント区分の基礎

当社グループは事業を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「プレジジョン・コンポーネントビジネス」、「リニアビジネス」及び「その他」の3つを報告セグメントとしております。

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営責任者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

「プレジジョン・コンポーネントビジネス」は、精密ボール、ローラー、リテーナー及びシートメタル部品の製造販売を行っております。「リニアビジネス」は、ボールねじ及び送風機を製造販売しております。「その他」は、不動産の賃貸等を行っております。

セグメント情報は要約四半期連結財務諸表と同一の会計方針に基づき作成しております。各セグメントの営業利益は税引前四半期利益に金融収益及び金融費用を加減しており、要約四半期連結包括利益計算書における営業利益と同一の方法で測定されています。

セグメント間の取引の価格は、独立第三者間取引における価格で決定されております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年3月31日）

(単位：百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	16,530	1,559	94	18,183	—	18,183
セグメント間収益	2	—	8	10	△10	—
連結収益合計	16,532	1,559	102	18,193	△10	18,183
セグメント利益	2,027	242	124	2,393	0	2,393
				金融収益		48
				金融費用		△217
				税引前四半期利益		2,224

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	13,192	1,034	0	14,226	—	14,226
セグメント間収益	0	—	8	8	△8	—
連結収益合計	13,192	1,034	8	14,234	△8	14,226
セグメント利益	984	1	6	991	0	991
				金融収益		155
				金融費用		△211
				税引前四半期利益		935

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。